

(臨床研究に関するお知らせ)

和歌山県立医科大学附属病院形成外科に、リンパ浮腫で通院歴のある患者さんへ

和歌山県立医科大学形成外科学講座では、以下の臨床研究を実施しています。ここにご説明するのは、過去の診療情報や検査データ等を振り返り解析する「後ろ向き観察研究」という臨床研究で、本学倫理審査委員会の承認を得て行うものです。すでに存在する情報を利用させて頂く研究ですので、対象となる患者さんに新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。

この研究の対象に該当すると思われる方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

リンパ浮腫に対する術後経過の評価を目的とした後ろ向き観察研究

2. 研究責任者

和歌山県立医科大学形成外科学講座 助教 久米川 真治

3. 研究の目的

リンパ浮腫の治療は主に複合的治療（圧迫療法・リンパドレナージ・運動など）を行ってきたが、近年外科治療を組み合わせた集学的治療の有効性が示されてきた。その一方で、術後の評価方法として確立したものが存在しないことが現状である。本研究は、複合的治療と手術による集学的治療についての評価方法の確立を目的とする。

4. 研究の概要

(1) 対象となる患者さん

リンパ浮腫の患者さんで、2015年7月1日～2022年8月31日までの期間中に、保存的治療と外科治療の集学的治療を受けた方

(2) 利用させて頂く情報

この研究で利用させて頂くデータは、年齢、性別、画像検査（リンパ管シンチグラフィ）、身体所見（四肢周径、Inbodyによる体組成）、手術方法と手術合併症、臨床写真に関する情報。

(3) 方法

画像検査、身体所見、臨床写真より治療の効果を評価します。

5. 個人情報の取扱い

利用する情報からは、患者さんを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さんの個人情報が公表されることはありません。

6. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、患者さんには、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。研究対象から除外させて頂きます。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。

7. 資金源及び利益相反等について

なし

8. 問い合わせ先

和歌山市紀三井寺 811-1

和歌山県立医科大学形成外科学講座 担当医師 久米川真治

TEL : 073-441-0872 FAX : 073-4410-0873

E-mail : skume@wakayama-med. ac. jp